東北地方整備局では保全計画の作成率アップを目指しています

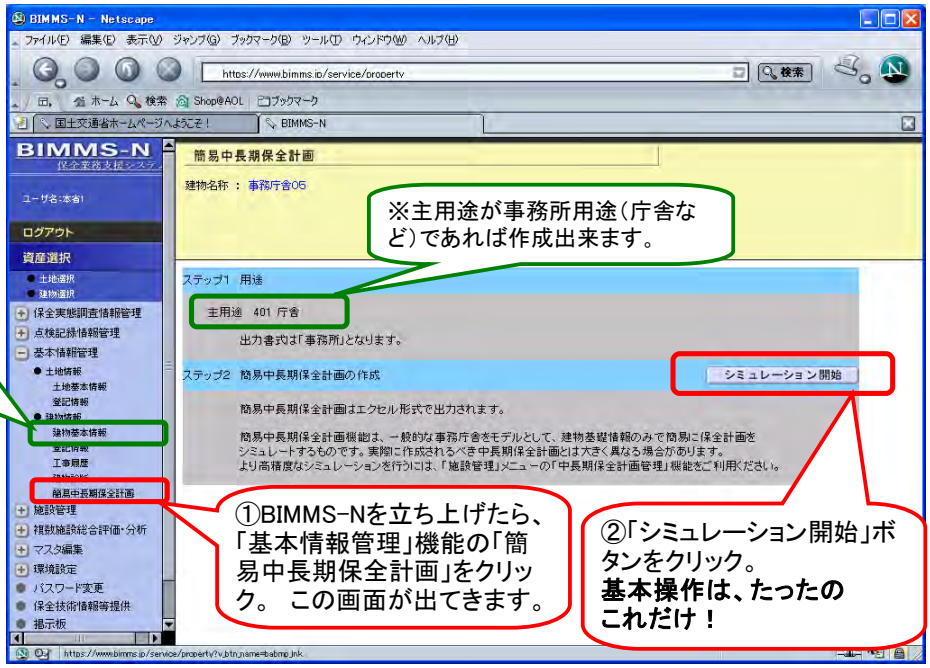
保全業務支援システム（ＢＩＭＭＳ－Ｎ）
簡易中長期保全計画作成機能について　（その２）

平成20年度の保全実態調査に御協力頂き、誠に有り難うございました。ご報告頂いたデータが確定になり、施設の評価・分析結果（施設保全状況診断書、ベンチマーク分析シート）が保全業務支援システム（以下、BIMMS-N）にて確認できるようになっておりますので、どうぞご利用下さい。

さて、前回はBIMMS-Nに追加された新機能「簡易中長期保全計画作成機能」の概要について紹介しましたが、今回はその2として実際の操作方法について紹介します。

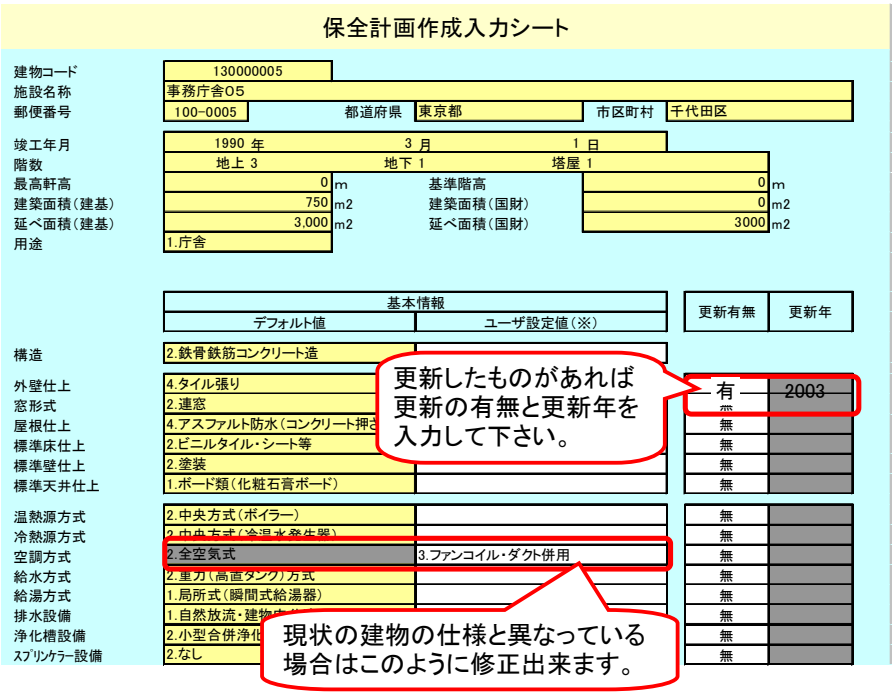
●BIMMS-Nを立ち上げ、右の画面のように「簡易中長期保全計画」の画面を出して「シミュレーション開始」ボタンをクリックします。

※注意！
「建物基本情報」に建物の面積、階数、竣工年、主要な仕様・仕上げが事前に入力されている必要があります。



すると、EXCELシート3枚として中長期保全計画が出力されます。EXCELシートの概要は以下のとおりです。

●シート1
「保全計画作成入力シート」
基本情報の欄に「デフォルト値」として入っているのは、建物基本情報に入っている仕様や仕上げとなっています。
「デフォルト値」の仕様・仕上げが現状と異なる場合は「ユーザー設定値」で訂正が可能です。また、更新されたものがあれば更新の有無と更新年を入力すれば保全計画に反映されます。



●シート2 「チェックシート」

シート1「保全計画作成入力シート」で選択された仕様に基づき、部位毎の更新経費を算出したものです。なお、「保全計画作成入力シート」で「ユーザー設定値」を変更した項目は、自動的に再計算されています。

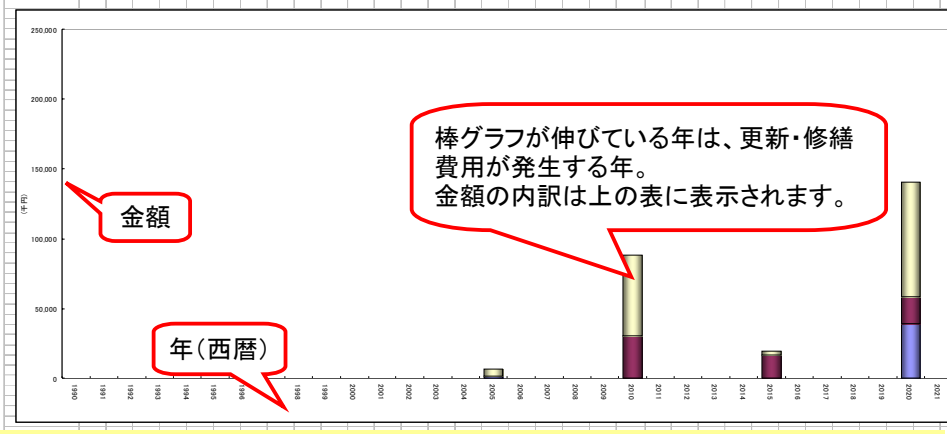
チェックシート

部位		該当の有無	部材名称	単価(円)	数量	金額(円)	周期	次回更新年	1990	1991	1992	1993	1994
屋根	4	○	屋根 アスファルト防水押さえコンクリート	9,770	750	7,327,500	30	2020					
			屋根 金属	5,558			30						
			屋根 スレート(波板)	3,879			30						
			屋根 シート防水	5,331			20						
			屋根 塗膜防水	7,197			20						
			屋根 アスファルト露出防水	5,551			20						
			屋根 かわら類	6,617			30						
			屋根 その他( )										
小計									0	0	0	0	0
外壁	2	○	外壁 外壁シーリング(ポリサルファイド系)	1,828	974	1,780,472	15	2005					
	4	○	外壁 モザイクタイル張(マスク張)	9,719	939	9,126,606	40	2030					
			外壁 厚付け仕上げ塗材E種	5,490			20						
			外壁 複層仕上げ塗材(コンクリート下地複層塗材CE)	6,340			15						
			外壁 花崗岩張(1等品本磨乾式工法40)	0			65						
			外壁 ボード張(押出成形セメント板フラットベネル50t)	13,920			30						
			外壁 カーテンウォールPC製二丁掛タイル(t=120)	0			65						
			外壁 その他( )										
小計									0	0	0	0	0
外部窓	2	○	外部建具 アルミ製片引窓(1,700×1,500×70)	53,900	254	13,690,600	40	2030					
外部建具	2	○	外部建具 鋼製片開扉SOP(900×2,000×120)	77,660	15	1,164,900	30	2020					
			外部建具 ステンレス製片開扉(900×2,000×120)	0			65						
			外部建具 鋼製軽量シャッター(3,000×2,500)	279,000			30						
小計									0	0	0	0	0
内部建具	2	○	内部建具 鋼製軽量片開扉(900×2,000×120)	69,900	99	6,920,100	30	2020					
小計									0	0	0	0	0

●シート3
「データ・グラフシート」

簡易中長期保全計画作成機能のメインのシートです。
修繕・更新の時期・費用が、一目でわかります。

部位	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
屋根																															7,328	
外壁																1,780															1,780	
外部窓・外部建具																															1,165	
内部建具																															6,920	
内部床																															10,335	
内部壁																															3,889	
内部天井																															7,728	
建築																1,780															19,149	
受変電																															10,359	
自家発・太陽光・蓄電電源																					6,526					11,359					8,981	
電灯・動力																					17,138					5,176						
通信・情報																					6,751											
屋外																					169											
電気設備																					30,585					16,504					19,340	
熱源機器																4,747					22,136										4,747	
空調機																					26,684					3,087					6,336	
換気機器																					6,764										3,915	
排煙																																
衛生器具																															4,131	
給水																					496										1,575	
給湯											124										124										124	
排水																															7,661	
消火																					1,278										2,242	
浄化槽																															28,252	
昇降機																															23,052	
機械設備											124					4,747					57,542					3,087					82,038	
全体											124					6,527					88,126					19,591					140,158	



◆「簡易中長期保全計画作成機能」の特徴◆

・建物基本情報に建物の面積、階数、竣工年と主要な仕様、仕上げがあらかじめ入力されていればワンクリックで中長期保全計画が作成出来る。
・大まかな更新、修繕時期や費用を把握することが出来る。
・作成した中長期保全計画は、修繕計画の説明資料として利用出来る。
・本機能で中長期保全計画を作成した場合、保全実態調査の設問のうち保全計画の作成について、「保全計画書を一部について作成している」とする事が出来る。
・**費用は概算で、更新周期も一般的なもので作成**しているので、実際とは異なる場合があることを理解する必要がある。

以上のように、簡単な操作で中長期保全計画を作成することが出来ますので、この「簡易中長期保全計画作成機能」を大いに活用して下さい。